にかほ市 観光キャンペーン Q&A

Q1 にかほ市のマスコットがなぜ「カエル」なの？

A1 カエルとは「ふりカエル」「かんガエル」「よみガエル」にかほ市の観光を「振り返り、考え、蘇らせたい」との思いを込めてカエルにしました。このマスコットには、他にも多くの「カエル」の思いを込めています。名前の「**かタスちゃん**」は、①秋田県での「にかほ市」の位置⇨片隅②観光で勝関（かちどき）を上げたいとの思い⇨勝ったす③「**か**」を足す⇨「**か**」を加える（Q2で説明）などの理由から「**かタスちゃん**」になりました。

Q2 「**いろはにかほへ。と、**」って何？

A2 にかほを知らない人に「にかほの**い・ろ・は**」が解かる情報を一（イチ）から発信し、多くの人ににかほ市を知ってもらう機会の提供が必要と考えています。「いろはにほへと」に、「**か**」を足して、『いろは にかほへ。と、』…自然、歴史、味覚など多くの魅力の「いろは」を訪れることで楽しんでいただけるよう取り組みを進めていきます。

Q3 このマークにどんな意味があるの？

A3 「**いろはにかほへ。と、**」と書いてある、この四角い枠は、秋田県を表現しており●の部分がにかほ市を表しています。実は「にかほ市を知らない全国の人に位置（イチ）から、知ってほしい」思いが込められています。

Q4 「あの人が、教えてくれた」…あの人って誰？

A4 あの人とは、松尾芭蕉、白瀬矗、齋藤憲三などにかほ市にゆかりのある方々を意味しています。この先人たちを魅力発信の軸に添え、にかほの魅力を伝えていきます。

ポスター

手提げ袋

ポスター

ポスター

そして、『あの人』とは、市民の皆さまであり、市外県外の友人・知人へ「にかほの魅力」を伝える『あの人』になってほしいと思っています。「あの人が、教えてくれたにかほ市って所、最高に良かった」と言われるような取り組みを進めていきます。

Q5 どのような物を作って、どのような方法でにかほ市をPRしているの？

A5 これまでの製作物やPR方法を紹介します。

- **観光ポスター 4種類**
  市外「道の駅」・観光施設へ掲示中
- **情報誌「にかほ いろは 絵草紙」《夏版》**
  にかほ市を訪れた人への観光情報、また旅行を検討している人への参考情報とし、市内観光関連施設、県内すべての道の駅等へ設置
- **キャンペーンマーク入り名刺**
- **手提げ袋**
  観光PRイベント等での配布
- **Web-CM 4篇**
  市観光協会ホームページ上で放映中
  YouTubeにもアップしています
- **JR掲示用ポスター 4種** 合計2千枚
  首都圏はじめJR東日本全支社で10月7日から掲示予定
- **情報誌「にかほ いろは 絵草紙」《秋版》**
  16ページ・1万5千部　夏版同様に周知予定
- **観光協会ホームページ　リニューアル**
- **観光DVD**（10月以降完成）
  にかほ市の観光スポットを盛り込んだ『3つの旅物語』（30分程）を撮影製作中
  旅行会社やツアー、関係施設での放映を予定
- 9月1日販売 関東・東北じゃらん2013.10月号にも「にかほ市」の特集が掲載されています

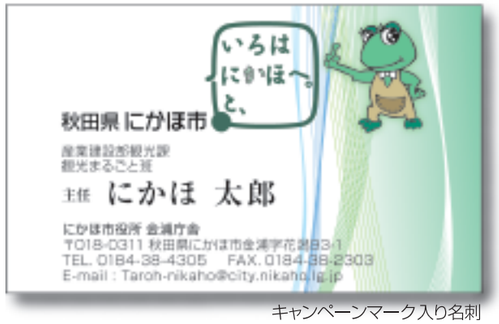
Q6 10月に、にかほ市はどんな観光の取り組みをするの？

A6 今月、いろいろなツアーが予定されています。
①ANAグループ社員および、その家族を対象とした個人型旅行
②じゃらん購読による個人旅行者
③阪急交通社企画の首都圏からの団体旅行
④河北新報トラベルおよびたびのレシピ企画の仙台圏からの団体旅行

など約150名程度の観光客の皆さまが訪れます。このモニターツアーは、来年の首都圏・仙台圏を対象とした旅行商品化実現へ向けた第一歩です。

モニターツアーに向けては今年春より
「二次アクセスの強化」
「料理研修会」
「おもてなし研修会」
等を行ってきました。モニターツアーを成功させて、来年度に弾みをつけたいと考えています。

是非、市民の皆さまも観



キャンペーンマーク入り名刺

季刊・観光情報誌「にかほ いろは 絵草紙」《夏版》